



# いづわ清隆 だより 第48号

平成26年4月 発行責任者：五輪 清隆 編集責任者：中山 好文 長崎市水の浦1の1 TEL861-6032



多くの傍聴者の中、自席より再質問を行う「五輪市議」

環境経済委員会で減額修正  
私が所属する環境経済委員会では、公会堂廃止条例案の継続審査・コンベンション施設整備推進費（1940万円）は、調査費が建設ありきと思われる予算であることから、「市長から建設の決断を聞いた上で審査すればよい」等の意見が出されて全会一致で減額修正となる等、議論が紛糾する場面も多くありま

多くの傍聴者の中、自席より再質問を行う「五輪市議」

環境経済委員会で減額修正  
私が所属する環境経済委員会では、公会堂廃止条例案の継続審査・コンベンション施設整備推進費（1940万円）は、調査費が建設ありきと思われる予算であることから、「市長から建設の決断を聞いた上で審査すればよい」等の意見が出されて全会一致で減額修正となる等、議論が紛糾する場面も多くありま

桜の花も満開に咲きそろう、爽やかな季節となりましたが、皆さまにおかれましては益々ご健勝にて、ご活躍の事とお喜び申し上げます。  
**初めての会派代表質問**  
2月21日から開催されました、平成26年度・2月議会の本会議で初めての会派（市民クラブ・14名）を代表しての質問を行いました。

代表質問は新年度の当初予算審議を行う2月議会で行っています。質問時間は会派人数が3名以上であれば、持ち時間90分で質問順番も会派人数が多い順となっているので、私が所属する会派が一番議員が多いことからトップバッターで登壇しました。  
個人質問は開会日に抽選で順番が決まり、持ち時間も最大60分で、議員になって18回質問してきましたが、今回は持ち時間の配分や質問内容も代表質問であることから長崎市の重点課題を取り上げて行いました。特に今回の質問は今後10年間で想定される大型事業について市長・関係理事者との質疑を行いました。意見が合点あわない所も多くあったものの、長崎を元気に活性化させようという思いは同じでありました。（主な質疑内容は2・3ページに記載しています）

### 環境経済委員会・議会運営委員会に所属

2月21日に開催されました本会議で平成26年度の常任委員会の改選が行われ、私は昨年度に引き続き環境経済委員会に所属することになりました。

また、議会運営委員会に所属することになりましたので各会派の委員の方と連携を取りながらスムーズな議会運営がされるように努力して行きたいと思っております。

### 3期目の最終年度に全力投球

私も3期目の市会議員として任期の最終年度になりましたが、行政や地域の政策課題・各都市の共通課題である、少子高齢化・定住人口対策など山積しています。改善に努めると共に、市民の代表の名に恥じないよう、諸活動を積極的に行っていく決意です。皆様方にはさらなるご指導・ご支援をよろしくお願致します。

長崎市議会議員 五輪 清隆

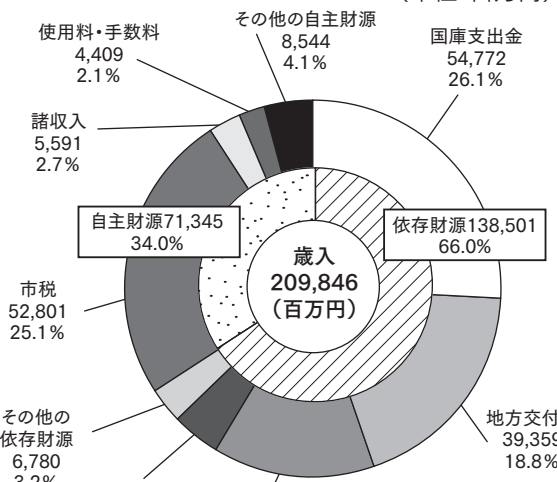
平成26年2月議会

# 平成26年度予算・51議案を可決！ 総額約2,098億（一般会計予算）



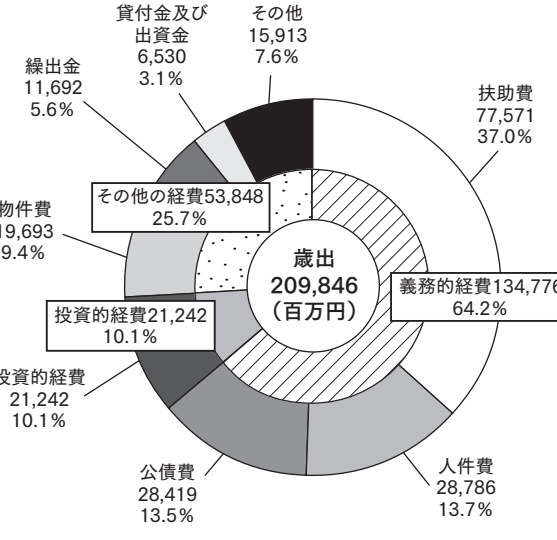
### 平成26年度一般会計当初予算構成割合

（単位：百万円）



### 平成26年度一般会計当初予算支出割合

（単位：百万円）



◆「明治日本の産業革命遺産 九州・山口と関連地域」登録推進費他  
：9,194万5千円  
平成27年の世界遺産登録に向け、イコモスの現地調査への対応など、関係自治体とともに世界遺産登録を推進する。  
◆「長崎の教会群とキリスト教関連資産」登録推進費他  
：2,610万8千円  
平成28年の世界遺産登録に向け関係自治体とともに推進する。

◆長崎原爆遺跡調査・研究費  
：2,963万1千円  
長崎原爆遺跡について指定文化財をめざした調査・研究を行う。  
◆平和施設整備事業費（原爆資料館）  
：4,400万円  
被爆70周年に向けて展示環境の充実を図る他、施設・設備の整備に取り組む。事業期間：平成26～27年度  
◆LED街路灯  
：3億円  
事業期間を5年から4年に短縮し平成25年度～平成28年度とする。（計37,000灯）  
平成26年度は、転換10,000灯 新設300灯。

◆メガソーラー事業費  
：3,702万9千円  
再生可能エネルギーの活用拡大の為、直営（リース方式）により整備したメガソーラーを運用する。  
◆車みち整備事業費  
：1億500万円  
密集市街地、斜面地において車が入る「車みち」として整備し、居住環境の改善と防災性の向上を図る。西山7号線L1110m、入船町8号線L1170m、小ヶ倉町17号線、出雲6号線、白鳥町油木町1号線、片淵1号線他。



昨年運用開始した香焼地区のメガソーラー設備

ご相談はお気軽に！



長崎市の都1丁目1444-13  
自 宅 電話 (844) 9599  
生活相談室 電話 (861) 19885

k.itsuwa

# 長崎がんばらんば国体 2014

平成26年10月12日(日)～10月22日(水)



## 国体とは？

広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を図り、地方のスポーツ振興と地方文化の発展を目的とする、日本最大のスポーツの祭典です。

# 長崎がんばらんば大会 2014

平成26年11月1日(土)～11月3日(月・祝)



## 障害者スポーツ大会とは？

障害のある選手が競技等を通じて、スポーツの楽しさを体験するとともに、多くの人々が障害に対して理解を深めることを目的とする、障害者スポーツの全国的な祭典です。

# 2月26日 会派代表質問を行う！

- 今後の大型事業の進捗と検討状況について
- 福祉行政について
- 長崎がんばらんば国体・大会について
- ふるさと納税について
- コンパクトシティ構想について
- 空き家対策について

## 主な質疑内容

### 1. 今後の大型事業の進捗と検討状況について

**質問** 昨年12月に今後10年間で想定される主な10の大型事業について、まだ決定されていない事業も含め、想定される大まかな数値として、総事業費(約865億円)、事業

年度について報告があったが事業の進捗と検討状況について伺います。  
また、総事業の約865億円は長崎市が全額支出する事業費なのか伺います。

**答弁** 市民病院建設事業は、本年2月24日に「長崎みなとメディカルセンター市民病院」として開院し、平成28年5月

### ● 今後想定される主な大型事業 ●

No.	施設名	総事業費(見込み)	事業期間(予定)	事業概要(進捗および検討状況)
1	新市庁舎建設事業	約200億円	H26～H32	●公会堂および公会堂前公園敷地を建替え場所に決定 ●H26年度～ 基本・実施設計
2	端島(軍艦島)整備事業費	約10億円	H26～H31	●現在の見込みは、最低限必要となる護岸工事などを想定している。 ●H26年度 高島炭鉱保存管理計画 ●H26～27年度 高島炭鉱整備活用計画
3	文化施設整備事業(公会堂)	約30億円	H32～H34	●詳細未定のため想定される建設事業費を見込んでいる。
4	市民病院建設事業	約40億円	H20～H27	●現在建設中 ●総事業費約200億円(建設事業費ベース)
5	新西工場建設事業	約80億円	H25～H28	●DBO方式(公設民営)にて建設 ●H25年度から事業着手
6	コンベンション施設(MICE施設)	約210億円	H26～H30	●詳細未定 ●長崎駅西側を予定地として検討中
7	長崎駅周辺土地区画整理事業	約154億円	H21～H35	●事業着手済 ●施行面積約19.2ha
8	JR長崎本線連続立体交差事業負担金	約88億円	H21～H32	●事業着手済 ●松山町～尾上町 L=約2.5km
9	九州新幹線西九州ルート(長崎ルート)負担金	約13億円	H24～H34 認可から概ね10年	●事業着手済 ●長崎市負担延長 L=1.361km ●長崎市の負担額:市負担延長に対する長崎県負担分の20%
10	市道大黒町筑後町1号線(拡幅整備)	約40億円	H26～H32	●H24現況測量・詳細設計 ●H25都市計画決定(予定)
	計	約865億円		

※上記は中長期的な財政シミュレーションをするにあたり、まだ決定されていない事業も含め、現時点で想定される大まかな数値です。



長崎駅西側に検討中の「コンベンション施設」予定地

の全面開院に向けて建設事業を推進しています。  
新西工場建設事業は、今年度、建設および運営事業者が決定しましたので平成28年の供用開始をめざし着実に建設を進めています。  
九州新幹線西九州ルートは、平成34年の完成をめざし、諫早・長崎間の工事などが順次進められ、長崎県が進めるJR長崎本線立体交差事業と一体的に長崎駅周辺土地区画整理事業を推進しています。  
公会堂は解体することとし、市民の芸術文化活動の拠点機能は確保します。  
端島(軍艦島)整備事業は、平成27年の世界遺産登録に向け、国の史跡指定を見据え、保存管理の策定を行うとともに、平成26年度から平成27年度の2か年で整備活用計画の



拡幅される市道大黒町筑後町線

策定を行い、具体的な整備活用策を決定します。  
MICE施設は、平成24年度の国の補助採択を受けて、施設の整備に係る調査事業を行い、平成25年度も引き続き整備可能性について検討を進めてきました。平成26年度は事業者の参画可能性を見極めつつ事業内容の詳細を検討するため、要求水準書案の作成業務を委託する経費を予算計上しています。  
市道大黒町筑後町1号線は、長崎駅周辺の再整備に伴い交通量の増加が予想されるため、平成26年度予算に測量等に係る予算を計上し事業に着手します。  
10事業の財源は、総額約865億円に対し実質的な市の真水負担は約350億円となっています。

### 2. 福祉行政について

**① 介護保険制度改正による課題について**

**質問** 厚生労働省は2015年度からの介護保険制度改正に向けて、軽度認定者へのサービス見直しや高所得者の利用者負担増など費用抑制策が検討されています。特に要支援者のサービス事業は、市町村の地域支援事業に移行すると聞いていますが、要支援認定者のサービスの低下や事業所への影響はないのか。

**答弁** 制度改正での利用者の影響は、従来どおり介護予防訪問介護や介護予防通所介護を利用できなくなるのではないかと、ボランティア団体等がサービス提供者として参入により、サービスの質が低下しないかなどの不安感が生じているのではないかと考えます。

介護予防事業者への影響は、サービス単価や人員体制基準を市独自で設定した場合に事業所の運営が保てるか、介護報酬請求を行う事業所職員やケアマネジメントを担当する地域包括支援センターの事務的混乱が生じないかなどの課題が考えられます。

**② 民生委員の業務軽減策について**

**質問** 民生委員さんの業務は、高齢者のひとり暮らしや子育て世帯への訪問や見守り対象世帯の生活状況の把握や異変時の通報など、地域を見守るボランティアとして多忙な業務をされているが、業務の軽減策はないのか。

**答弁** 業務の軽減策として、業務の見直しや提出書類の簡素化を進め、他機関からの依頼業務についても見直し・調整を行います。

### 3. 長崎がんばらんば国体・大会について

**① 大会終了後の選手・指導者への対応について**

**質問** 長崎県で国体が開催されることになり、21年度から選手・指導者をスポーツ非常勤職員に採用し、競技力向上策としてトップアドバイザー・ジュニアアドバイザー・スポーツ専門員を配置しているが、大会終了後の就職等どのように対応するのか。

**答弁** 現在、長崎県競技力

向上対策課内に就職担当を配置し、県内への就職を希望する方は、個別に進路の意向を確認しながら、就職支援を行っており、国体終了後も見据え引き続き支援していきます。  
具体的には、合同企業面接会への参加、企業・商工会議所・ハローワークなどの訪問などによる雇用の確保に努めています。

**② 障がい者用トイレの設置について**

**質問** 長崎がんばらんば国体・長崎がんばらんば大会期間中に、多くの障がい者の方々が競技会場に来場されると思うが、障害者にとってトイレの有無は大変重要であることから、会場内における専用トイレの設置をどのように対応するのか。

**答弁** がんばらんば国体の競技会場のうち、障がい者用トイレが常設してある会場は11会場、残りの5会場には整備されていませんので、多目的トイレを設置します。

がんばらんば大会の5競技会場のうち、2会場に整備されていますので多目的トイレを設置します。

### 4. 空き家対策について

**質問** 長崎市は全国的に先駆けて老朽危険家屋対策や建築基準法および空き家等の適正管理に関する条例により、所有者等に対して指導・勧告など行政指導の強化を図るなどの取り組みを行い一定の評価はされていますが、指導・勧告など行政指導するにも、空き家の所有者不明や財産放棄されて指導等が出来ない状態であるが、現状の課題にどのように対応しているのか。

**答弁** 長崎市に相談があった放置された空き家で、所有者や相続関係者が判明しても、所在地が不明で連絡が取れない事例や相続手続きが行われず、相続が複雑になっている事例や、相続権放棄の手續きがとられ、指導対象となる相続関係者が不在となっている事例が発生しています。

また、所有者や相続関係者が特定できても、金銭的理由により対応に難色を示す場合がありますが、所有者や相続関係者を探し出していくことが、空き家問題を解決する課題と考えています。